

赤山東線 事業概要



事業概要

本路線は、さいたま新都心地区の南側に位置し、国道17号から産業道路に至る延長約1.2kmの東西幹線道路です。

本事業では、施工から45年が経過していたJR跨線橋(旧大原橋)の架け替えも行い、「新都心大橋」を整備しています。

本路線の開通により、さいたま新都心周辺にラダー(はしご)状の4車線道路網が形成され、走行速度向上、渋滞緩和など、東西交通の利便性が向上しています。

事業位置



旧大原大橋の混雑状況

旧大原大橋を架け替え、片側2車線の新都心大橋を整備



整備後の新都心大橋

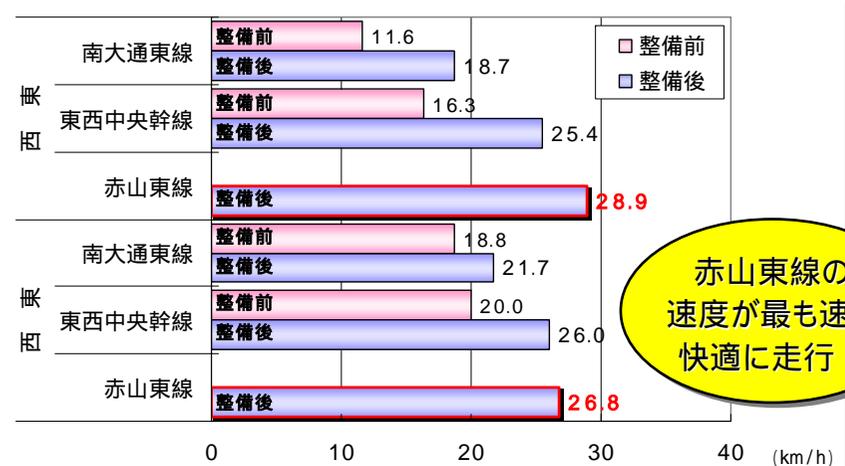
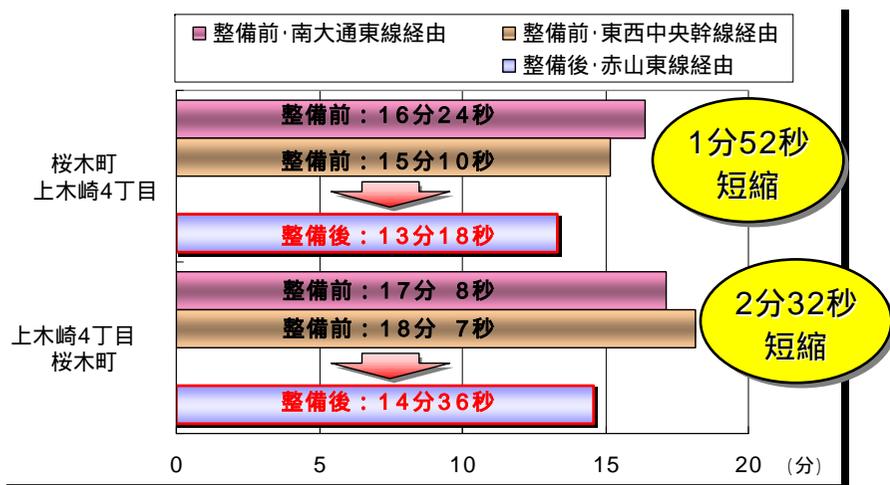
赤山東線 整備効果

～ 所要時間短縮 ～



桜木町交差点～上木崎4丁目交差点間の所要時間が短縮しました

桜木町交差点から上木崎4丁目交差点までの所要時間が、桜木町方向が約3分、上木崎方向が約2分短縮しました。
赤山東線は平均旅行速度が高く、快適に走行することができます。(西 東:27km/h、西 東:29km/h)



赤山東線の速度が最も速く、快適に走行！



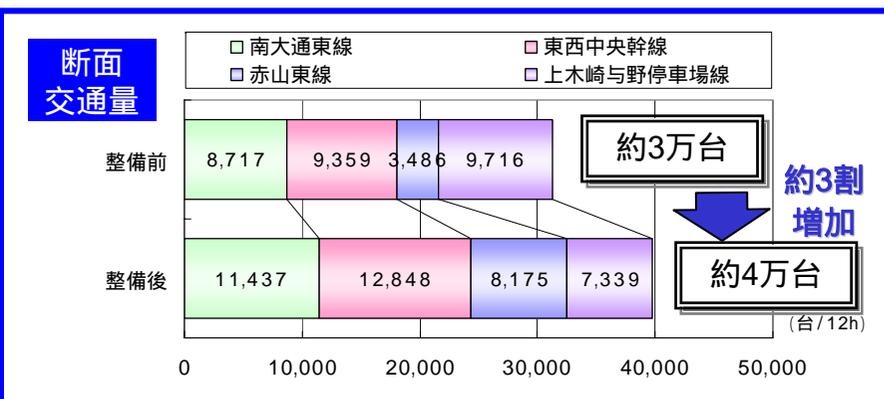
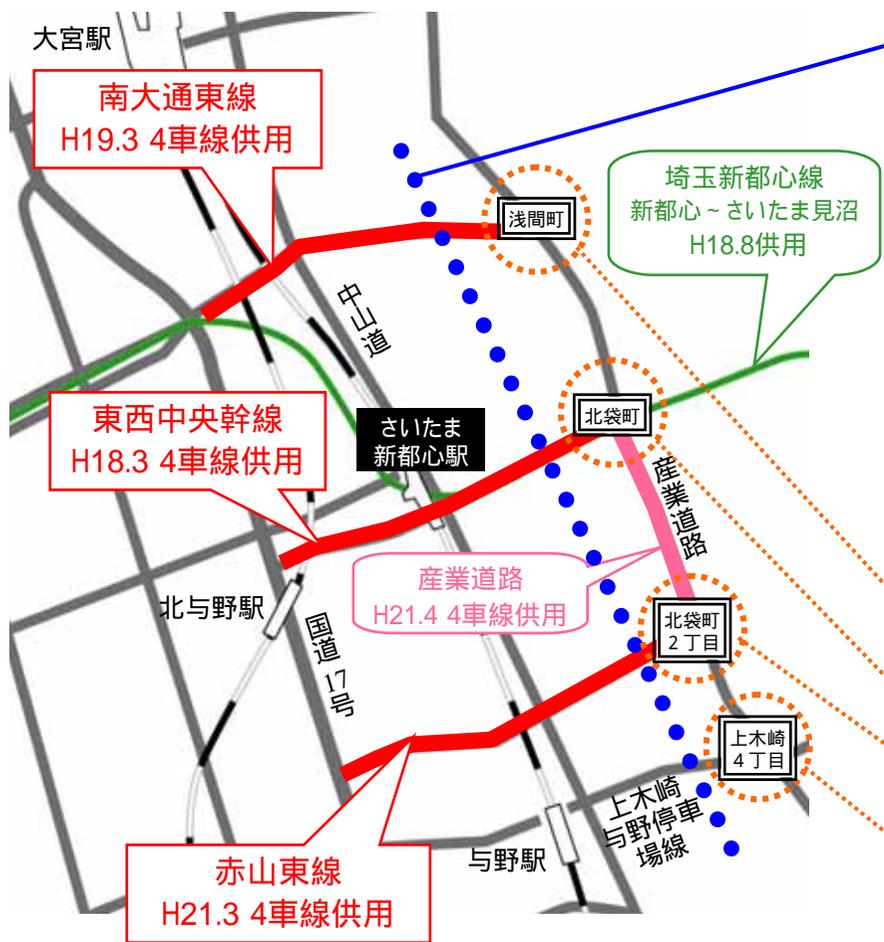
赤山東線 整備効果

～ 渋滞緩和 ～



ラダー（はしご）状の道路網が完成し、東西方向の渋滞が緩和されました

赤山東線の開通により、さいたま新都心周辺にラダー（はしご）状の4車線道路網が完成しました。
国道17号と産業道路をつなぐ東西方向の道路網が強化され、東西交通が増えているにもかかわらず、渋滞緩和が図られています。



交通量は増加しているが、渋滞は緩和！

